

第4回大和高田市新庁舎建設基本構想等策定委員会 議事録

1	会議の名称	第4回大和高田市新庁舎建設基本構想等策定委員会
2	開催日時	平成29年 6月7日(水) 開会：10時00分 閉会：12時00分
3	開催場所	大和高田市役所4階 合同委員会室
4	議題	議題 新庁舎建設基本構想〈検討案〉全体について
5	非公開の理由(会議を非公開とした場合)	—
6	出席した者(傍聴人を除く。)の氏名	委員15名中 15名出席 基本構想等策定委員： 三井田康記、増田武雄、清水裕子、河村憲一、宮本多喜子、和田利和、杵田定美、友田順子、佐々木央子、福西武之、阪本和子、辻岡勝治、野田安子、梅田全克、森美奈子 事務局：谷河財務部長、澤井庁舎建設準備室長、小野庁舎建設準備係長、増田係員 (株)ニュージェック：小田、田中、上原、柴原
7	傍聴人の数	2名
8	会議資料の名称	資料1 基本理念(案) 資料2 候補地の評価・比較表 資料3 大和高田市新庁舎建設基本構想〈検討案〉
9	発言の内容	次頁以降による

## 前回議事の確認（基本理念案について）

---

### 【事務局】

（資料1 基本理念（案）、資料2 候補地の評価・比較表の説明）

### 【三井田委員長】

基本理念についてご意見があれば、お願いします。

### 【清水委員】

「抛り所」は漢字になっていますが、平仮名の方が親しみやすく良いと思いますがいかがでしょうか。

### 【杵田委員】

平仮名が良いと思います。

### 【三井田委員長】

他の方はどうですか、異論はありませんか。

（異議なし）

### 【梅田委員】

下段の文章が長く、p.10では文字の下の写真が見にくくなったので、前回のよう写真のイメージが残るよう調整してください。

### 【辻岡委員】

「育む」は読めない人がいるかもしれないので平仮名が良いと思います。

### 【梅田委員】

「はぐくむよりどころ」では長くなるので、上の段は漢字で良いと思います。

### 【三井田委員長】

上の段は「よりどころ」は平仮名で良いと思います。また「育む」も平仮名にすると長くなるので、上段は漢字で良いと思います。

### 【辻岡委員】

ウ冠の「寄りどころ」はどうでしょうか。

### 【三井田委員長】

それでは、平仮名にするのが無難かと思います。下の文を読みやすいように平仮名で、「はぐくむよりどころ」とするのはいかがでしょうか。

### 【河村委員】

上段が平仮名であれば下段も平仮名に統一し、「育む」はルビを振るのが良いと思います。あまり平仮名が続くとせつかく要約したものがまた長くなる気がします。

**【三井田委員長】**

「育む」にルビを振るなら「紡ぐ」にも同様にしましょう。  
できれば、次の大和高田市を担う小学生にも読んでいただきたいですね。  
では、基本理念は「よりどころ」を平仮名にし、「育む」と「紡ぐ」にルビを振り、  
下の段は「育む」を平仮名にします。

続いて、比較表についてご意見ございませんか。

**【杵田委員】**

「防災拠点としての安全性」の中で、浸水だけでなく震災ハザードマップについても触れるべきだと思います。候補地で差はないかもしれませんが、震災についても考慮していることを示した方が良いと思います。

**【梅田委員】**

差がなければ評価比較できないのであまり入れる意味がないと思います。比較表に入れなくても、本文に書けばよいと思います。

**【三井田委員長】**

浸水被害と地震の頻度差は分かりませんが、配点の 15 点を浸水被害と地震の 2 項目に振り分けることも想定されてのご意見なのかと思います。15 点が全て浸水被害の配点ということでなくなれば、点差が変わるかもしれませんね。この比較表は、市民の方の目に触れるものなので、分かりやすさを追求すると、地震も含めるのが良いかと思いますが、いかがでしょうか。

**【辻岡委員】**

震災に触れていないことについて、市民から質問があるかもしれません。

**【事務局】**

震災ハザードマップは確認しましたが、評価に差がないため比較表には入れていませんでした。今のお話をお聞きし、洪水と震災のどちらも重要ということで入れようと思います。いずれの候補地であっても耐震性能を確保した庁舎を建てるという意味で全て A 評価になります。

**【梅田委員】**

洪水と震災で 7.5 点ずつにしますか。

**【三井田委員長】**

配点はこの委員会で決めましょう。

**【河村委員】**

候補地②の隣には経済会館があります。経済会館は昭和 49 年ごろ竣工の建物で耐震性に問題があります。7 階建で細長いその建物形状から、新庁舎側に倒れる可能性がありますので、その被害の可能性も評価に入れるべきだと思います。

また、候補地②は十分な広さがないとのことですが、将来的には経済会館などの部分も含めた一角で構想すべきだと思います。

**【事務局】**

候補地②は緑地などのゆとりはないので、将来的には周辺も含めることができると考えております。裁判所との間の道も有効に使えるようになります。そのような展開についても基本構想で触れたいと考えております。

**【三井田委員長】**

候補地③について、そのような拡張性はどうか。

**【事務局】**

候補地③については、まず平成 32 年度の建設が難しいところです。

**【辻岡委員】**

候補地①はどうか。

**【事務局】**

シビックコアの地区として整備する考えです。緑地も含めた広場や駐車場など、有事の際の避難所やイベントスペースとして使えればと考えています。

**【辻岡委員】**

現庁舎跡地は候補地②に庁舎が建ったときの、駐車場に使えますね。

**【事務局】**

現庁舎跡地を来庁者用駐車場にしますと、道路を横断しなければなりません。駐車場にするのであれば公用車用になると思います。

**【辻岡委員】**

道路の横断について、一部配慮しなければならない人はいますが、それほど支障にならないと思います。

**【三井田委員長】**

候補地①についても候補地②を駐車場にできると思いますが、そのような拡張の可能性も評価に入れますか。

**【梅田委員】**

そのような評価を入れると検討事項が拡大することになります。拡張性の話は、候補地内だけで完結する話なのか、段階的に整備するものなのかを考える必要があると思います。段階的に整備するのであれば候補地①を仮駐車場にする、という話もありますが、一度どちらかに決めなければまとまらないと思います。

**【三井田委員長】**

平成 32 年度完成を目標にして完結させるのか、もう少し先の話も含めて評価するのか、他の委員の方はいかがでしょうか。

**【辻岡委員】**

候補地②だけで完結した方がよいと思います。

**【事務局】**

県とのまちづくりの考え方では、この地域で建て替え用地を残しておいた方がシビックコアとしての機能が分散しなくて良いという考え方があります。将来の建て替え時にもこのシビックコア地区内でできるという意味で、1つの街区全体が庁舎の敷地であることは、今後50年のスパンで考えると望ましいことだと思います。

**【三井田委員長】**

平成32年までに整備可能な候補地を評価し、この庁舎の跡地は将来の建て替え用地として確保する旨を基本構想あるいは基本計画で触れておきましょう。

**【事務局】**

シビックコア周辺地区まちづくりの意見交換会で議論いただいている項目になりますが、まちづくりの基本構想は既にまとまっており、まちづくりの基本計画で議論されることと思います。

**【三井田委員長】**

では、基本構想では候補地②を含む1街区に限って拡張性に触れることにしましょう。

**【辻岡委員】**

商工会議所の拡張性まで今回入れる必要があるでしょうか。

**【三井田委員長】**

具体的な場所を示す必要はないですね。候補地②が拡張の可能性があるという旨を入れましょう。

**【河村委員】**

候補地②は「敷地条件などの適正性」で「十分な広さであるとはいえない」ということでB評価になっていますが、将来拡張の可能性があることを触れることで同じB評価であっても意味合いが変わると思います。

**【梅田委員】**

商工会議所はまだ良いですが、民有地の話は書かない方が良いと思います。単純に敷地面積で評価すれば良いと思います。

**【事務局】**

現状の敷地で評価するのが良いと考えています。将来の検討の余地を残すために、具体的な民有地には触れず、「今後周辺地も活用した検討をするという」表現ではいかがでしょうか。

**【梅田委員】**

「周辺地」は当然、隣近辺を示すことになると思いますが。

**【三井田委員長】**

隣の2者に限定されてしまいますね。

**【増田副委員長】**

来庁者は東から来る人の割合が多いと思いますが、候補地②に庁舎が建つと、右折車が増え交通渋滞が予想されます。前面道路の拡張についても考えなければならないと思います。

**【三井田委員長】**

そうですね。周辺に及ぼす影響、交通渋滞についても、評価項目に入れましょう。

敷地の拡張の可能性についても、なるべく直接的な表現にならないように触れていたきたいと思います。

**【辻岡委員】**

「まちづくりの貢献」の項目に入れますか。

**【三井田委員長】**

道路の拡張については「まちづくり」か「アクセスの利便性」に入れるのが良いかと思えます。

他に何かありませんか。

**【梅田委員】**

「事業費」と「工期」を合わせて 20 点とありますが、これを分けてはどうでしょうか。「事業費」は、試算額の比較で A B C 付けし、「工期」の方も平成 32 年度までの完成が可能かを A B C 付けし、それぞれ 10 点ずつに分けた方が良いと思います。

**【事務局】**

はい。そのように修正します。

**【三井田委員長】**

まとめます。

- ・「防災拠点としての安全性」の中に「震災による影響」も入れてください。
- ・震災は影響がなかった仮定も含め、震災を 5 点、洪水を 10 点としましょう。
- ・敷地拡張の可能性について「まちづくりにおける将来性」のところで文言を入れてください。
- ・右折だまりについては「市民の利便性」で項目を増やしてください。
- ・事業費と工期を分けて 10 点ずつにしてください。

---

**議題 新庁舎建設基本構想〈検討案〉全体について**

**【事務局】**

(資料 3 「大和高田市新庁舎建設基本構想〈検討案〉」修正箇所の説明)

基本理念について、p. 10 の最終形では大事な言葉である「未来」と「輪」に鍵括弧をつけております。

**【三井田委員長】**

基本理念の修正について何か異論はございませんか。

(異議なし)

**【三井田委員長】**

それでは、基本構想案全体で何か意見はございますか。

**【杵田委員】**

p.7の3(1)「～適切な耐震改修を行うことで当面の耐震性は確保されますが～」は、耐震改修が容易にできる印象を与えるので、実際には非常に難しい旨が伝わる表現にした方が良いと思います。

**【梅田委員】**

そのあとに問題点を挙げて、新庁舎建設の必要性ということで耐震補強だけでは済まないことを述べているので問題ないと思います。

**【杵田委員】**

この部分だけを読めば、耐震補強が可能であるという印象は拭えないと思います。

**【三井田委員長】**

「適切な耐震補強は難しい」のように表現を工夫した方が良いでしょうか。

**【杵田委員】**

実際には、補強よりも免震構造などが有効だと思います。

**【三井田委員長】**

実際に耐震改修をするわけではないので、あまり技術的な話をする必要はありませんが、「耐震補強では済まない」「この建物を長く使い続けることはできない」というような表現で良いのではないのでしょうか。

p.5の「防災機能の不備」に震災の話も追記されるのですね。

**【事務局】**

p.4「耐震性の不足」に記載しています。

**【辻岡委員】**

この基本構想を市民に公表するのであれば、もう少し簡素化したものが必要だと思います。

**【事務局】**

基本構想の概要版を別に作成し、本編と併せて公表します。

**【清水委員】**

数字の半角と全角が混ざっているので統一をお願いします。

**【宮本委員】**

基本構想については特に異論はありませんが、現庁舎跡地を駐車場にしたときに陸橋は作りませんか。

**【事務局】**

技術的には可能ですが、総費用についてご議論いただかなければなりません。

**【辻岡委員】**

陸橋を作るとエレベーターが必要ですね。

**【宮本委員】**

別ではなく事業費に入れて作るのが良いと思います。

**【三井田委員長】**

基本構想から少し離れますが、今のご意見のように、現庁舎跡地がどのような場所になれば良いか議論したいと思います。

新庁舎が完成すれば、現庁舎は解体するのでしょうか。

**【事務局】**

解体し、桜のシーズンなどは、駐車場として使うのが良いと考えています。

**【野田委員】**

駐車場が足りないという話はいろいろなところで言われていますね。陸橋のコストも今回の事業費に入れるのか、経済会館の問題もありますが、公民館が不便です。エレベーターがなく空調も故障し、使いにくくなっています。部屋も足りていません。公民館をまた新しく建て替える費用はないでしょうかから、新庁舎に機能を入れられないでしょうか。

**【三井田委員長】**

市民のよりどころとなる庁舎として、公民館機能の全部は難しいと思いますので、一部を庁舎に入れることができるかどうかについては基本計画に入れるべきでしょう。

**【梅田委員】**

それは規模設定されていた1,000㎡の付加機能に入れるということですか。

**【三井田委員長】**

そうですね。それほど大きくする必要はありませんが、うまく使えればと思います。

**【事務局】**

付加機能の中で公民館機能の全てを入れるのは難しいです。まちづくり構想のゾーニングでは、川の東側はにぎわい創出エリアとして、休日も開いている施設が多いです。一方、川の西側では土日閉庁の施設を集中させています。公民館のことは承知しておりますが、ここで盛り込むのは難しいと考えています。

**【三井田委員長】**

全てという話ではないですね。

**【野田委員】**

はい。

**【辻岡委員】**

ワンフロアを食堂とし、使用していないときは可動式の間仕切りで会議室として利用するなど、多機能で広い空間を作るのはどうでしょうか。閉庁日も使うことができ、災害拠点としても集まりやすいと思います。そのような場所があれば、公民館の問題も解決するのではないのでしょうか。

**【三井田委員長】**

今のようなお話は基本計画の内容になりますのでそちらで議論しましょう。基本構想はこれでよろしいでしょうか。

**その他**

**【事務局】**

(今後のスケジュールについて)

今日のご意見・内容を踏まえた基本構想の最終案を皆様へ郵送し、期限内にご指摘をいただいたのち、6月28日(水)10:00～三井田委員長から市長へ答申をしていただきます。

次回第5回は、7月19日(水)10:00～になり、基本計画に入っていきます。

ご出席をお願い致します。

**【三井田委員長】**

それではこれで委員会を終わりたいと思います。

ありがとうございました。